

大事業	30	防災・防犯	担当部署	人権施策推進課				
中事業	30	消費者対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	消費者行政推進費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	01 商工総務費			
当初予算額		4,423,000 円	目的	消費者を取り巻く諸問題に取組み、消費者行政を推進していくため、消費者被害の防止、消費生活に関する相談体制を強化し、消費者行政の活性化を図る。				
予算現額		3,903,000 円						
決算額 A		3,730,849 円						
財源内訳	国・県支出金	243,000 円						
	地方債	0 円						
	その他	7,050 円						
	一般財源	3,480,799 円						
人件費コスト B		1.1人役 7,745,100 円				総事業費 A+B	11,475,949 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消費者行政推進事業】	3,730,849円	243,000円	0円	7,050円	3,480,799円

●相談受付件数

行政相談	生活相談	消費者問題	その他	合計
18	46	131	6	201

●消費者問題の弁護士相談の実施 7回

●消費生活カレンダーの作製・配布

民生児童委員を通じて、高齢者独居世帯等へ配布 作成部数 2,000部

成果指標	目標値	実績値	差引
消費者講座等の実施件数（単年）	12	12	0



出前講座

					決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	12	商工総務費			款	07	商工費
事業開始年度		令和2年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	01	商工総務費
当初予算額		2,933,000 円		目的	関東・近畿在住の安来出身者の親睦を図り、郷土である安来市の発展に寄与する。各種団体負担金事業に参画し、団体との連携を図る。		
予算現額		2,351,000 円					
決算額 A		1,696,648 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	1,696,648 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,112,300 円	総事業費 A+B		3,808,948 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【ふるさと会事業】		137,778円	0円	0円	0円	137,778円	
新型コロナウイルス感染拡大に伴い会員の安全を考慮し、東京安来会及び近畿安来会の開催を中止した。年4回対象会員に対して広報紙“どげなかね”をはじめ安来に関わる情報誌を送付し、安来のふるさと情報を会員へ提供した。							
【各種団体負担金事業】		245,800円	0円	0円	0円	245,800円	
海上保安協会、島根県中小企業団体中央会、境港貿易振興会、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議、島根県鉄道整備連絡調整協議会、中国横断新幹線整備促進島根県期成同盟会に参画し各事業の促進を図った。							
【その他事業】		1,313,070円	0円	0円	0円	1,313,070円	
港湾のポールライト2基のLED化をはじめ、街路灯の維持管理等を行った。							

					決算事項別明細書		P91																																																																																																																						
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課																																																																																																																							
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																						
小事業	15	商工業振興費			款	07	商工費																																																																																																																						
事業開始年度		令和2年度			項	01	商工費																																																																																																																						
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費																																																																																																																						
当初予算額		39,151,000円		目的	中小企業の経営改善、革新の取組みを支援する。																																																																																																																								
予算現額		139,099,000円																																																																																																																											
決算額 A		138,424,027円																																																																																																																											
財源内訳	国・県支出金	国	113,885,256円																																																																																																																										
	地方債	過疎	18,000,000円																																																																																																																										
	その他	基金外	5,004,965円																																																																																																																										
	一般財源		1,533,806円																																																																																																																										
人件費コスト B		2.0人役	14,082,000円					総事業費 A+B		152,506,027円																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【商業再生支援事業】</td> <td>10,326,000円</td> <td>5,163,000円</td> <td>0円</td> <td>5,000,000円</td> <td>163,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内での経済循環促進等を図るため、店舗整備補助・家賃補助等を実施した。補助率1/2、上限200万円。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業を利用した空き店舗等への出店数(件)(H27~R2)</td> <td>33</td> <td>38</td> <td colspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>【やすぎ刃物まつり事業】</td> <td>957,771円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,965円</td> <td>952,806円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">新型コロナウイルス感染症拡大のため中止し、協賛企業への返金事務等を行った。</td> </tr> <tr> <td>【商工会議所等補助金事業】</td> <td>18,418,000円</td> <td>0円</td> <td>18,000,000円</td> <td>0円</td> <td>418,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">商工会議所、商工会の経営改善普及事業に伴う補助金を交付し、企業の支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【企業見学ツアー事業】</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市内高校生の市内就職率(%)</td> <td>35</td> <td>42</td> <td colspan="2">7</td> </tr> <tr> <td>【商業・サービス業感染症対応支援事業】</td> <td>87,232,000円</td> <td>87,232,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">店舗の新型コロナウイルス感染症対策や新事業展開に係る経費を補助した。補助率4/5、上限80万円。 補助対象経費 改修費、備品購入費、備品リース料、消耗品費、広告宣伝費、委託費等 補助実績 189件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</td> </tr> <tr> <td>【教養・技能教授業等感染症対応支援事業】</td> <td>3,520,000円</td> <td>3,520,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">学習塾等の新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を補助した。補助率4/5、上限80万円。 補助対象経費 改修費、備品購入費、備品リース料、消耗品費、広告宣伝費、委託費等 補助実績 7件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</td> </tr> <tr> <td>【中小企業者等事業継続支援給付事業】</td> <td>17,970,256円</td> <td>17,970,256円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">新型コロナウイルスの影響により売上げが減少しているが、国の持続化給付金の対象とならない事業者に給付金を支給した。個人事業者10万円、法人20万円、みなし法人100万円。 ※対象要件：売上げが前年同月比で20%以上50%未満の範囲で減少していること。 給付実績 個人53件、法人48件、みなし法人2件 給付額16,900,000円、事務費1,070,256円 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【商業再生支援事業】	10,326,000円	5,163,000円	0円	5,000,000円	163,000円	市内での経済循環促進等を図るため、店舗整備補助・家賃補助等を実施した。補助率1/2、上限200万円。						成果指標		目標値	実績値	差引		事業を利用した空き店舗等への出店数(件)(H27~R2)		33	38	5		【やすぎ刃物まつり事業】	957,771円	0円	0円	4,965円	952,806円	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止し、協賛企業への返金事務等を行った。						【商工会議所等補助金事業】	18,418,000円	0円	18,000,000円	0円	418,000円	商工会議所、商工会の経営改善普及事業に伴う補助金を交付し、企業の支援を行った。						【企業見学ツアー事業】	0円	0円	0円	0円	0円	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。						成果指標		目標値	実績値	差引		市内高校生の市内就職率(%)		35	42	7		【商業・サービス業感染症対応支援事業】	87,232,000円	87,232,000円	0円	0円	0円	店舗の新型コロナウイルス感染症対策や新事業展開に係る経費を補助した。補助率4/5、上限80万円。 補助対象経費 改修費、備品購入費、備品リース料、消耗品費、広告宣伝費、委託費等 補助実績 189件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業						【教養・技能教授業等感染症対応支援事業】	3,520,000円	3,520,000円	0円	0円	0円	学習塾等の新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を補助した。補助率4/5、上限80万円。 補助対象経費 改修費、備品購入費、備品リース料、消耗品費、広告宣伝費、委託費等 補助実績 7件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業						【中小企業者等事業継続支援給付事業】	17,970,256円	17,970,256円	0円	0円	0円	新型コロナウイルスの影響により売上げが減少しているが、国の持続化給付金の対象とならない事業者に給付金を支給した。個人事業者10万円、法人20万円、みなし法人100万円。 ※対象要件：売上げが前年同月比で20%以上50%未満の範囲で減少していること。 給付実績 個人53件、法人48件、みなし法人2件 給付額16,900,000円、事務費1,070,256円 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業									
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債					その他	一般財源																																																																																																																				
【商業再生支援事業】	10,326,000円	5,163,000円	0円	5,000,000円	163,000円																																																																																																																								
市内での経済循環促進等を図るため、店舗整備補助・家賃補助等を実施した。補助率1/2、上限200万円。																																																																																																																													
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																									
事業を利用した空き店舗等への出店数(件)(H27~R2)		33	38	5																																																																																																																									
【やすぎ刃物まつり事業】	957,771円	0円	0円	4,965円	952,806円																																																																																																																								
新型コロナウイルス感染症拡大のため中止し、協賛企業への返金事務等を行った。																																																																																																																													
【商工会議所等補助金事業】	18,418,000円	0円	18,000,000円	0円	418,000円																																																																																																																								
商工会議所、商工会の経営改善普及事業に伴う補助金を交付し、企業の支援を行った。																																																																																																																													
【企業見学ツアー事業】	0円	0円	0円	0円	0円																																																																																																																								
新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。																																																																																																																													
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																									
市内高校生の市内就職率(%)		35	42	7																																																																																																																									
【商業・サービス業感染症対応支援事業】	87,232,000円	87,232,000円	0円	0円	0円																																																																																																																								
店舗の新型コロナウイルス感染症対策や新事業展開に係る経費を補助した。補助率4/5、上限80万円。 補助対象経費 改修費、備品購入費、備品リース料、消耗品費、広告宣伝費、委託費等 補助実績 189件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業																																																																																																																													
【教養・技能教授業等感染症対応支援事業】	3,520,000円	3,520,000円	0円	0円	0円																																																																																																																								
学習塾等の新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を補助した。補助率4/5、上限80万円。 補助対象経費 改修費、備品購入費、備品リース料、消耗品費、広告宣伝費、委託費等 補助実績 7件 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業																																																																																																																													
【中小企業者等事業継続支援給付事業】	17,970,256円	17,970,256円	0円	0円	0円																																																																																																																								
新型コロナウイルスの影響により売上げが減少しているが、国の持続化給付金の対象とならない事業者に給付金を支給した。個人事業者10万円、法人20万円、みなし法人100万円。 ※対象要件：売上げが前年同月比で20%以上50%未満の範囲で減少していること。 給付実績 個人53件、法人48件、みなし法人2件 給付額16,900,000円、事務費1,070,256円 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業																																																																																																																													

						決算事項別明細書		P91																															
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	20	中小企業金融対策費				款	07	商工費																															
事業開始年度		令和2年度				項	01	商工費																															
事業進捗度		-				目	02	商工業振興費																															
当初予算額		21,700,000 円			目的	中小企業の設備投資等の支援を行う。																																	
予算現額		22,200,000 円																																					
決算額 A		21,495,000 円																																					
財源内訳	国・県支出金		0 円																																				
	地方債		0 円																																				
	その他	諸収入	20,000,000 円																																				
	一般財源		1,495,000 円																																				
人件費コスト B		0.4人役	2,816,400 円		総事業費 A+B		24,311,400 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【商工業振興給付金事業】</td> <td>1,495,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,495,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給等を行った。 補給実績 11件 </td> </tr> <tr> <td>【中小企業金融対策事業】</td> <td>20,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>20,000,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 中小企業の設備投資等の際、資金調達が容易となるように金融機関に資金を預託した。 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【商工業振興給付金事業】	1,495,000円	0円	0円	0円	1,495,000円	中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給等を行った。 補給実績 11件						【中小企業金融対策事業】	20,000,000円	0円	0円	20,000,000円	0円	中小企業の設備投資等の際、資金調達が容易となるように金融機関に資金を預託した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【商工業振興給付金事業】	1,495,000円	0円	0円	0円	1,495,000円																																		
中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給等を行った。 補給実績 11件																																							
【中小企業金融対策事業】	20,000,000円	0円	0円	20,000,000円	0円																																		
中小企業の設備投資等の際、資金調達が容易となるように金融機関に資金を預託した。																																							

				決算事項別明細書		P91			
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課			
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	25	中心市街地活性化事業費			款	07 商工費			
事業開始年度		令和2年度			項	01 商工費			
事業進捗度		-			目	02 商工業振興費			
当初予算額		9,267,000 円		目的	やすぎ懐古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。				
予算現額		9,039,000 円							
決算額 A		8,443,996 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	基金	3,000,000 円						
	一般財源		5,443,996 円						
人件費コスト B		0.6人役	4,224,600 円				総事業費 A+B		12,668,596 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【やすぎ懐古館一風亭管理事業】	4,539,271円	0円	0円	0円	4,539,271円

やすぎ懐古館一風亭の運営を有限会社やすぎ千軒に指定管理委託し、中心市街地の活性化を図った。



一風亭寄席



書道家イベント

【中心市街地活性化事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,904,725円	0円	0円	3,000,000円	904,725円

魅力ある店づくりを促進する「繁盛店づくりセミナー」、店舗と顧客を繋ぐ「第11回まちゼミ事業」を実施した。また、創業支援アドバイザーを雇用し、創業・起業希望者等を対象としたサロンやセミナーを開催し、市内における創業、第二創業の実現を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
支援事業を通じた新規創業件数 (H27～R2)	50	68	18



繁盛店づくりセミナー
専門家による訪問コンサルティング 3店舗実施



まちゼミ結果検証会
第11回まちゼミ 27店舗・30講座・受講者247名



起業スタートアップサロン
(会場参加者8名、リモート参加者3名)



起業セミナー(参加者19名)

決算事項別明細書					P91		
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署	商工観光課		
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計 01 一般会計		
小事業	30	産業活性化センター事業費			款 07 商工費		
事業開始年度		令和2年度			項 01 商工費		
事業進捗度		-			目 02 商工業振興費		
当初予算額		13,940,000 円		目的	地域雇用の拡大、域外マネーの獲得、市内循環型経済へのシフト、U・Iターンの推進、企業誘致の促進などにより地域産業の活性化を図る。		
予算現額		16,688,000 円					
決算額 A		13,903,000 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	7,900,000 円				
	その他	基金	5,500,000 円				
	一般財源		503,000 円				
人件費コスト B		1.5人役	10,561,500 円			総事業費 A+B	24,464,500 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【産業サポートネットやすぎ事業】	10,403,000円	0円	7,900,000円	2,000,000円	503,000円

産業サポートネットやすぎによる計54件の直接支援を実施し、域外マネーの獲得、地域雇用の拡大及び定住促進を図った。また、独自事業として、小学生ビジネスチャレンジ事業、事業承継事業などを実施した。

成果指標		目標値	実績値	差引
直接支援事業（単年）（件）		50	54	4
内訳	やすぎ夢追人支援事業	2	2	0
	サポートアドバイザー派遣事業	10	14	4
	セミナー開催支援事業	2	0	△ 2
	展示会・商談会出展促進プログラム	9	2	△ 7
	人材育成支援事業	6	16	10
	新商品新技術開発支援事業	2	0	△ 2
	プロモーション支援事業（旧パッケージデザイン制作支援事業）	7	9	2
	ホームページ作成支援事業	10	9	△ 1
	知的財産権取得支援事業	1	2	1
	国際規格認証取得支援事業	1	0	△ 1



小学生ビジネスチャレンジ事業の様子



事業承継セミナーの様子

【商工業振興事業】	3,500,000円	0円	0円	3,500,000円	0円
-----------	------------	----	----	------------	----

「ヤスキハガネ」の生産管理、製造管理の専門家による、中小企業の販路拡大、製造技術高度化への支援を行った。

					決算事項別明細書		P91				
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課					
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業	31	企業立地推進事業費			款	07	商工費				
事業開始年度		令和2年度			項	01	商工費				
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費				
当初予算額		88,592,000 円		目的	企業誘致活動により企業立地を推進すると共に、市内製造業の設備投資、雇用拡大を支援する。						
予算現額		43,916,000 円									
決算額 A		41,406,900 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円								
	地方債		0 円								
	その他	基金	33,000,000 円								
	一般財源		8,406,900 円								
人件費コスト B		0.9人役	6,336,900 円					総事業費 A+B		47,743,800 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金					地方債	その他	一般財源	
【企業誘致事業】		606,900円	0円					0円	0円	606,900円	
島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。また、立地問合せ案件への対応のため、当該企業の信用情報を収集し、的確な対応に努めた。											
【企業立地雇用促進奨励金事業】		33,300,000円	0円	0円	33,000,000円	300,000円					
企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。											
成果指標				目標値	実績値	差引					
立地企業数（累計）（件）				17	17	0					
【ものづくり企業技術開発等支援事業】		7,500,000円	0円	0円	0円	7,500,000円					
市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。											
支援実績 2件											

				決算事項別明細書		P91													
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課													
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計													
小事業	40	経済回復応援クーポン事業費			款	07 商工費													
事業開始年度		令和2年度			項	01 商工費													
事業進捗度		-			目	02 商工業振興費													
当初予算額		0 円		目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている、市内飲食店、タクシー事業者の支援を目的として、登録事業者で使用できるクーポンを市民に一律配布する。														
予算現額		105,057,000 円																	
決算額 A		72,490,213 円																	
財源内訳	国・県支出金	国	72,429,436 円																
	地方債		0 円																
	その他	諸収入	7,146 円																
	一般財源		53,631 円																
人件費コスト B		0.7人役	4,928,700 円		総事業費 A+B	77,418,913 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【経済回復応援クーポン事業】</td> <td>72,490,213円</td> <td>72,429,436円</td> <td>0円</td> <td>7,146円</td> <td>53,631円</td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている、市内飲食店、タクシー事業者の支援を目的として、会計額1,000円につき500円の割引を受けることができる飲食&タクシー応援クーポンを市民に一律配布した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布金額 市民1人当たり3,000円分（500円券×6枚） ・配布対象者 令和2年9月10日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者 ・使用期限 令和3年1月31日（当初）→令和3年3月31日（延長） ・換金申請期限 令和3年2月15日（当初）→令和3年4月20日（延長） <p>新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、クーポン使用期限を延長した。</p> <p>総配布冊数 37,933冊 総配布枚数 227,598枚 総発行額 113,799,000円 R2年度交付確定額 65,070,000円（総発行額の57.2%） 指定事業者数 94事業者（100店舗）</p> <p>※翌年度繰越額31,915,000円</p>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【経済回復応援クーポン事業】	72,490,213円	72,429,436円	0円	7,146円	53,631円	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債		その他	一般財源													
【経済回復応援クーポン事業】	72,490,213円	72,429,436円	0円	7,146円	53,631円														
 <p>飲食&タクシー応援クーポン</p>																			

					決算事項別明細書		P91
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課	
中事業	20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	45	オールやすぎ商品券事業費			款	07	商工費
事業開始年度		令和2年度			項	01	商工費
事業進捗度		-			目	02	商工業振興費
当初予算額		0円		目的	新型コロナウイルス感染症により、長期にわたり影響を受けている地域経済の活性化を目的とし、市内登録事業者で使用できる商品券を市民に一律配布する。		
予算現額		203,000,000円					
決算額 A		1,010,013円					
財源内訳	国・県支出金	国	1,010,013円				
	地方債		0円				
	その他		0円				
	一般財源		0円				
人件費コスト B		0.3人役	2,112,300円	総事業費 A+B		3,122,313円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【オールやすぎ商品券事業】		1,010,013円	1,010,013円	0円	0円	0円	
<p>新型コロナウイルス感染症により、長期にわたり影響を受けている地域経済の活性化を目的とし、市内登録事業者で使用できる商品券を市民に一律配布する。令和3年2月より商品券作成等の準備を開始、令和3年4月から事業を実施する。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布金額 市民1人当たり5,000円分（1,000円券×5枚） ・配布対象者 令和3年3月10日時点で安来市の住民基本台帳に記録されている者 ・使用期限 令和3年9月30日 ・換金申請期限 令和3年10月20日 <p>商品券の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域応援券（3,000円分） 市内に本社または本店等を置く登録事業者（一部を除く）のみで使用可能 ・共通券（2,000円分） 市内に店舗等を有する全ての登録事業者で使用可能 <p>指定事業者数 340店舗（令和3年3月31日時点） （内訳） 地域応援券、共通券が使用できる店舗：319店舗 共通券のみ使用できる店舗：21店舗</p> <p>※翌年度繰越額201,989,000円</p>							

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	駐車場管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	03 商工業施設管理費
当初予算額		4,421,000 円	目的	近隣住民、事業者、商店街利用者及び安来駅・荒島駅利用者の利便性の向上を図る。	
予算現額		4,349,000 円			
決算額 A		4,067,923 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料 1,205,330 円			
	一般財源	2,862,593 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,408,200 円	総事業費 A+B	5,476,123 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【駐車場管理業務】	4,067,923円	0円	0円	1,205,330円	2,862,593円

新町駐車場、東小路駐車場、安来駅前自転車駐車場及び荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施した。



新町駐車場



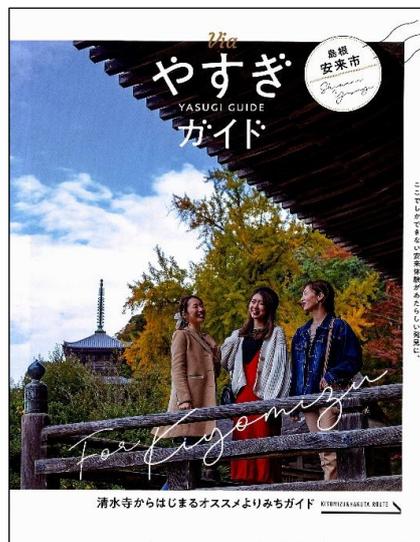
東小路駐車場



荒島駅前自転車駐車場

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	観光総務費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	04 観光費
当初予算額		16,115,000 円	目的	観光客の誘致並びにこれに伴う市内の観光施設管理や地域振興を図る。	
予算現額		26,142,000 円			
決算額 A		25,955,650 円			
財源内訳	国・県支出金				
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 6,233 円			
	一般財源	25,949,417 円			
人件費コスト B		0.9人役 6,336,900 円	総事業費 A+B	32,292,550 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内観光地清掃・維持管理業務】 市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入の滝・川中島公園他）の維持管理を行った。	7,186,067円	0円	0円	0円	7,186,067円
【観光情報発信事業】 安来市の観光総合パンフレットとなる「やすぎガイド」を作成し、各観光施設に備え付け安来観光のPRを行った。例年、県外で開催していた各種イベントやプロモーション等はコロナ禍により中止となった。	3,658,283円	0円	0円	6,233円	3,652,050円
【広域観光事業】 圏域市長会、島根県観光連盟、神話の国縁結び観光協会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や地域の枠組みを越え、お互いに連携を図り効果的に観光事業を推進した。	5,398,000円	0円	0円	0円	5,398,000円
【指定管理者等支援金交付事業】 安来市指定管理者等支援金交付要綱に基づき、コロナ禍のために休業等を行った指定管理7施設に対して支援金を支払った。	9,713,300円	0円	0円	0円	9,713,300円



安来市観光総合パンフレット「やすぎガイド」

				決算事項別明細書			P93																																																
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課																																																	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計																																																
小事業	20	観光振興費			款	07	商工費																																																
事業開始年度		令和2年度			項	01	商工費																																																
事業進捗度		-			目	04	観光費																																																
当初予算額		50,753,000円		目的	市内観光資源の整備・拡充を図り市外・県外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーンにより入込客の増加を図る。																																																		
予算現額		68,434,000円																																																					
決算額 A		68,431,406円																																																					
財源内訳	国・県支出金	国10/10	26,691,330円																																																				
	地方債	過疎	22,000,000円																																																				
	その他	基金	3,000,000円																																																				
	一般財源		16,740,076円																																																				
人件費コスト B		3.0人役	21,123,000円	総事業費 A+B		89,554,406円																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【観光振興事業】 雑誌・圏域観光マップ・市内PR看板等に広告を掲載し、情報発信や観光PRを行った。</td> <td>1,001,760円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,001,760円</td> </tr> <tr> <td>【安来市観光キャンペーン事業】 主要観光地である清水・さぎの湯エリアを中心とした観光プロモーションによる認知度の向上と、日本遺産関連の周遊企画等によるコンテンツの充実や、将来に向けたインバウンドの受入体制の整備等、各種事業を安来市観光協会に委託し、誘客推進による地域活性化を図った。</td> <td>5,250,000円</td> <td>0円</td> <td>5,000,000円</td> <td>0円</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>【市民感謝デー開催事業】 安来節演芸館を市民交流拠点として強化すること及び安来節の普及活動を目的として、市民へのホール無料開放等の企画運営を、指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス㈱へ委託し実施した。 ●ホール無料開放事業 66回開催 集客数 945名</td> <td>1,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>【観光協会補助金事業】 観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。 (観光協会事業5つの柱) 1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供 3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化 5. 広域連携による観光事業の推進</td> <td>33,101,000円</td> <td>0円</td> <td>17,000,000円</td> <td>2,000,000円</td> <td>14,101,000円</td> </tr> <tr> <td>【月の輪まつり振興会補助金事業】 月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りはコロナ禍により中止となったが、月の輪神事にかかる警備費、新型コロナウイルス対策費の補助を行った。</td> <td>1,387,316円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,000,000円</td> <td>387,316円</td> </tr> <tr> <td>【市内観光広告宣伝事業】 コロナ禍の影響により低迷した観光動態の復興、誘客促進を見据え、全国向け旅行雑誌掲載、事業者が行う取材費・広告宣伝費の助成、TV等を活用した広告宣伝事業を安来市観光協会に委託して実施した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</td> <td>10,000,000円</td> <td>10,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>【市内宿泊者向け宿泊特典付与事業】 コロナ禍の影響により低迷した市内宿泊利用者の回復を、観光施設の経営維持改善を図るため、市内宿泊施設を利用した旅行者に対して、市内観光施設で利用できる3,000円分の商品券及び公立博物館3施設の入場無料券を配布した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業</td> <td>12,081,900円</td> <td>12,081,900円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【観光振興事業】 雑誌・圏域観光マップ・市内PR看板等に広告を掲載し、情報発信や観光PRを行った。	1,001,760円	0円	0円	0円	1,001,760円	【安来市観光キャンペーン事業】 主要観光地である清水・さぎの湯エリアを中心とした観光プロモーションによる認知度の向上と、日本遺産関連の周遊企画等によるコンテンツの充実や、将来に向けたインバウンドの受入体制の整備等、各種事業を安来市観光協会に委託し、誘客推進による地域活性化を図った。	5,250,000円	0円	5,000,000円	0円	250,000円	【市民感謝デー開催事業】 安来節演芸館を市民交流拠点として強化すること及び安来節の普及活動を目的として、市民へのホール無料開放等の企画運営を、指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス㈱へ委託し実施した。 ●ホール無料開放事業 66回開催 集客数 945名	1,000,000円	0円	0円	0円	1,000,000円	【観光協会補助金事業】 観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。 (観光協会事業5つの柱) 1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供 3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化 5. 広域連携による観光事業の推進	33,101,000円	0円	17,000,000円	2,000,000円	14,101,000円	【月の輪まつり振興会補助金事業】 月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りはコロナ禍により中止となったが、月の輪神事にかかる警備費、新型コロナウイルス対策費の補助を行った。	1,387,316円	0円	0円	1,000,000円	387,316円	【市内観光広告宣伝事業】 コロナ禍の影響により低迷した観光動態の復興、誘客促進を見据え、全国向け旅行雑誌掲載、事業者が行う取材費・広告宣伝費の助成、TV等を活用した広告宣伝事業を安来市観光協会に委託して実施した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業	10,000,000円	10,000,000円	0円	0円	0円	【市内宿泊者向け宿泊特典付与事業】 コロナ禍の影響により低迷した市内宿泊利用者の回復を、観光施設の経営維持改善を図るため、市内宿泊施設を利用した旅行者に対して、市内観光施設で利用できる3,000円分の商品券及び公立博物館3施設の入場無料券を配布した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業	12,081,900円	12,081,900円	0円	0円	0円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
【観光振興事業】 雑誌・圏域観光マップ・市内PR看板等に広告を掲載し、情報発信や観光PRを行った。	1,001,760円	0円	0円	0円	1,001,760円																																																		
【安来市観光キャンペーン事業】 主要観光地である清水・さぎの湯エリアを中心とした観光プロモーションによる認知度の向上と、日本遺産関連の周遊企画等によるコンテンツの充実や、将来に向けたインバウンドの受入体制の整備等、各種事業を安来市観光協会に委託し、誘客推進による地域活性化を図った。	5,250,000円	0円	5,000,000円	0円	250,000円																																																		
【市民感謝デー開催事業】 安来節演芸館を市民交流拠点として強化すること及び安来節の普及活動を目的として、市民へのホール無料開放等の企画運営を、指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス㈱へ委託し実施した。 ●ホール無料開放事業 66回開催 集客数 945名	1,000,000円	0円	0円	0円	1,000,000円																																																		
【観光協会補助金事業】 観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。 (観光協会事業5つの柱) 1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供 3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化 5. 広域連携による観光事業の推進	33,101,000円	0円	17,000,000円	2,000,000円	14,101,000円																																																		
【月の輪まつり振興会補助金事業】 月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りはコロナ禍により中止となったが、月の輪神事にかかる警備費、新型コロナウイルス対策費の補助を行った。	1,387,316円	0円	0円	1,000,000円	387,316円																																																		
【市内観光広告宣伝事業】 コロナ禍の影響により低迷した観光動態の復興、誘客促進を見据え、全国向け旅行雑誌掲載、事業者が行う取材費・広告宣伝費の助成、TV等を活用した広告宣伝事業を安来市観光協会に委託して実施した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業	10,000,000円	10,000,000円	0円	0円	0円																																																		
【市内宿泊者向け宿泊特典付与事業】 コロナ禍の影響により低迷した市内宿泊利用者の回復を、観光施設の経営維持改善を図るため、市内宿泊施設を利用した旅行者に対して、市内観光施設で利用できる3,000円分の商品券及び公立博物館3施設の入場無料券を配布した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業	12,081,900円	12,081,900円	0円	0円	0円																																																		

【市民向け市内観光施設割引事業】

4,609,430円

4,609,430円

0円

0円

0円

コロナ禍により市内観光産業が大きな影響を受けている中で、国によるGoToキャンペーン事業開始までの緊急支援として市民に対して市内観光施設の割引券を配布した。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

成果指標	目標値	実績値	差引
観光入込客数（単年）（人）	1,450,000	722,868	△ 727,132
宿泊者数（単年）（人）	34,300	19,934	△ 14,366

※市内全体の観光入込客数



清水寺灯参道



レンタサイクル



市内宿泊者向け宿泊特典券



市民向け市内観光施設割引券

				決算事項別明細書		P93																																																							
大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		商工観光課																																																							
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計																																																							
小事業	25	安来節振興費			款	07 商工費																																																							
事業開始年度		令和2年度			項	01 商工費																																																							
事業進捗度		-			目	04 観光費																																																							
当初予算額		44,549,000 円		目的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。																																																								
予算現額		42,158,000 円																																																											
決算額 A		41,686,659 円																																																											
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																											
	地方債	過疎	3,900,000 円																																																										
	その他	諸収入	51,934 円																																																										
	一般財源	37,734,725 円																																																											
人件費コスト B		0.4人役	2,816,400 円	総事業費 A+B	44,503,059 円																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来節普及宣伝事業】 安来節グッズ制作を行い、安来節のPRを行った。</td> <td>89,999円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>51,934円</td> <td>38,065円</td> </tr> <tr> <td>【安来節教室開催事業】 市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。 ●安来節教室開催状況</td> <td>961,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>961,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設数</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流センター</td> <td>12</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>7</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>幼稚園・保育所</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【安来節演芸館指定管理委託料】 指定管理者のシダックス大新東ヒューマンサービス㈱に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。</td> <td>36,666,660円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>36,666,660円</td> </tr> <tr> <td>【安来節普及宣伝委託事業】 安来節家元四代目渡部お糸に年間を通じて安来節の公演、上演等に出演してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。</td> <td>1,200,000円</td> <td>0円</td> <td>1,200,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>【安来節保存会補助事業】 安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業に対し補助を行った。安来節全国優勝大会はコロナ禍により中止となったが、オンライン審査会の実施、熟年の部の創設等の事業を実施した。</td> <td>2,769,000円</td> <td>0円</td> <td>2,700,000円</td> <td>0円</td> <td>69,000円</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来節普及宣伝事業】 安来節グッズ制作を行い、安来節のPRを行った。	89,999円	0円	0円	51,934円	38,065円	【安来節教室開催事業】 市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。 ●安来節教室開催状況	961,000円	0円	0円	0円	961,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設数</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流センター</td> <td>12</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>7</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>幼稚園・保育所</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>								施設数	開催回数	交流センター	12	181	小学校	7	62	幼稚園・保育所	1	3	【安来節演芸館指定管理委託料】 指定管理者のシダックス大新東ヒューマンサービス㈱に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。	36,666,660円	0円	0円	0円	36,666,660円	【安来節普及宣伝委託事業】 安来節家元四代目渡部お糸に年間を通じて安来節の公演、上演等に出演してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。	1,200,000円	0円	1,200,000円	0円	0円	【安来節保存会補助事業】 安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業に対し補助を行った。安来節全国優勝大会はコロナ禍により中止となったが、オンライン審査会の実施、熟年の部の創設等の事業を実施した。	2,769,000円	0円	2,700,000円	0円	69,000円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
【安来節普及宣伝事業】 安来節グッズ制作を行い、安来節のPRを行った。	89,999円	0円	0円	51,934円	38,065円																																																								
【安来節教室開催事業】 市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。 ●安来節教室開催状況	961,000円	0円	0円	0円	961,000円																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設数</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流センター</td> <td>12</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>7</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>幼稚園・保育所</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>								施設数	開催回数	交流センター	12	181	小学校	7	62	幼稚園・保育所	1	3																																											
	施設数	開催回数																																																											
交流センター	12	181																																																											
小学校	7	62																																																											
幼稚園・保育所	1	3																																																											
【安来節演芸館指定管理委託料】 指定管理者のシダックス大新東ヒューマンサービス㈱に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。	36,666,660円	0円	0円	0円	36,666,660円																																																								
【安来節普及宣伝委託事業】 安来節家元四代目渡部お糸に年間を通じて安来節の公演、上演等に出演してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。	1,200,000円	0円	1,200,000円	0円	0円																																																								
【安来節保存会補助事業】 安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業に対し補助を行った。安来節全国優勝大会はコロナ禍により中止となったが、オンライン審査会の実施、熟年の部の創設等の事業を実施した。	2,769,000円	0円	2,700,000円	0円	69,000円																																																								
																																																													
名人免状授与式典の様子																																																													

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	誘客推進事業費		款	07 商工費
事業開始年度	令和2年度			項	01 商工費
事業進捗度	-			目	04 観光費
当初予算額	1,300,000 円		目的	安来市観光プランの実施や、魅力ある集客コンテンツ作成、月山富田城誘客推進事業を実施し、安来市への誘客推進を図る。	
予算現額	1,300,000 円				
決算額 A	1,300,000 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金	1,000,000 円		
	一般財源		300,000 円		
人件費コスト B	0.3人役	2,112,300 円	総事業費 A+B	3,412,300 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【誘客推進事業】	1,300,000円	0円	0円	1,000,000円	300,000円

安来市への誘客推進を図るため安来市観光協会に事業委託し、月山富田城誘客推進事業（観光案内業務、ボランティアガイド養成講座）を行った。

● 広瀬観光案内所 対応人数（開所日：土・日・祝日）

令和元年度	3,500人
令和2年度	1,171人

09 月山富田城跡めぐり

4～11月 毎週土曜日 13:30～
(11月から順次実施)

料 金 500円/人(高校生以上)
経路 距離 約120分/約4.0km

予約不要

ジオラマの説明を聞いたあと、ローカルナビゲーターと共に月山山頂まで目指します。地元の人しか知らないレアなお話が聞けるかも？！

戦の跡に武土や馬の集合場所となっていた。木製の埋込堀、探訪したい武士たちの面影が残る。跡所を復元した花の塚の里跡。そして月山富田城跡。戦国の時代を生き抜いた武將達の平塚の音光、時立つ鼓動が聞こえます。

◎ガイドコース

- 安来市立歴史資料館
- 月山富田城ジオラマ
- 千景平
- 山中鹿介の銅像(本鼓鐘)
- 花の塚
- 山中御殿
- 七曲り
- 三の丸・二の丸
- 本丸
- 月山富田城ジオラマ
- 安来市立歴史資料館

ガイドコース PICK UP!

安来市観光協会
TEL:0854-23-7667
https://www.yasugi-tourism.com/

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	どじょう振興費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 特産品振興費
当初予算額		12,802,000 円	目的	ドジョウの生産・出荷・販売体制の確立により、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の産地づくりを推進する。	
予算現額		12,465,000 円			
決算額 A		12,186,227 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 7,400,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	4,786,227 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,408,200 円	総事業費 A+B	13,594,427 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【どじょう振興事業補助金】	7,562,510円	0円	7,400,000円	0円	162,510円
ブランドとしての「やすぎどじょう」の生産拡大には、ドジョウ養殖新規参入者の獲得及び養殖池拡大が必要で、また良質なドジョウ生産は積極的な給餌管理が必要のために多くの経費を必要とする。こうしたドジョウ養殖経営を支援するために助成事業を展開し、将来にわたって良質なドジョウの安定出荷体制を整備した。（対象事業費の1/2以内、上限200,000円以内（個人補助金））					

【その他振興事業】	4,623,717円	0円	0円	0円	4,623,717円
-----------	------------	----	----	----	------------

●養殖事業の取り組み状況

年度	生産者戸数(戸)	養殖池総面積(m ²)	放養稚魚数(万尾)	生産数量(kg)	販売数量(kg)
H23	35	54,000	334	4,563	3,388
H24	39	55,415	287	4,167	3,521
H25	39	49,467	280	3,747	3,903
H26	38	53,122	310	3,362	2,820
H27	38	53,683	350	3,983	3,912
H28	36	56,174	315	4,159	4,259
H29	38	57,522	213	4,062	3,701
H30	37	54,260	326	3,911	3,875
R1	38	54,260	307	3,685	3,443
R2	34	52,297	165	2,413	2,026

●養殖技術改善

ドジョウ研究所主要施設を効率的に活用することによって、優良稚魚を確実に生産し、また幼魚の年間確保を行い、一定基準まで到達したドジョウ養殖技術を更に高度なものとして定着させた。

●生産組織強化

ドジョウ生産者及び生産組織の経営改善によりドジョウの安定生産体制を整備した。



やすぎどじょう



稚魚生産作業

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県立自然公園管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		1,729,000 円	目的	清水月山県立自然公園内にあるさぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護および公園利用の増進を図る。	
予算現額		1,729,000 円			
決算額 A		1,556,903 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,556,903 円			
人件費コスト B		0.1人役 704,100 円	総事業費 A+B	2,261,003 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【県立自然公園管理事業】	1,556,903円	0円	0円	0円	1,556,903円

- 月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に観光客が多く訪れることを踏まえ、利用者の多い花見の時期に向けた桜樹の管理および花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し公園の美観およびイメージアップを図った。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、清水公園内の公衆トイレ（3箇所）にハンドソープを設置した。
- 樹木の保護のため、自然公園内の桜樹の病害防除作業を実施した。

清水月山県立自然公園（清水地区 170ha・鷺の湯地区 20ha・月山地区 170ha）



月山公園桜テングス病防除作業

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	温泉施設管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		25,942,000 円	目的	温泉の存在は観光客にとって、大きな魅力となっており、その活用は観光客誘致の要であるため、温泉施設の整備により観光地としての価値を高める。	
予算現額		25,242,000 円			
決算額 A		25,141,837 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 7,700,000 円			
	その他	使用料外 6,451,530 円			
	一般財源	10,990,307 円			
人件費コスト B		0.4人役 2,816,400 円	総事業費 A+B	27,958,237 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【温泉施設管理事業】	25,141,837円	0円	7,700,000円	6,451,530円	10,990,307円
------------	-------------	----	------------	------------	-------------

観光誘客の要となる市内の3つの温泉（さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉）の管理を行い、温泉の安定供給に取り組んだ。

- 泉源及びポンプ管理 3,686,100円
（さぎの湯温泉）泉源用深井戸水中ポンプ取替工事 他
- 温泉施設管理 9,720,880円
（湯田山荘）空調設備改修工事他
- その他一般管理 11,734,857円
光熱水費他

※一般財源に入湯税（1,516,650円）含む

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	上の台緑の村管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		13,533,000 円	目的	人的交流促進並びに観光客誘致によって観光振興、地域活性化を図る。	
予算現額		13,533,000 円			
決算額 A		13,492,286 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	13,492,286 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,408,200 円	総事業費 A+B	14,900,486 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【上の台緑の村管理事業】	13,492,286円	0円	0円	0円	13,492,286円

株式会社フォレストに指定管理委託し、施設および景観の維持管理、誘客による観光振興、地域活性化を図った。また、空調設備や遊具の修繕等を実施した。

- 指定管理委託料 11,000,000円
- 施設管理費（コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）他） 2,492,286円



管理棟から中海・弓ヶ浜半島を望む



園内のヒツジ

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	55	野だたらと椿の里管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		1,165,000 円	目的	白樺ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。	
予算現額		1,165,000 円			
決算額 A		1,152,244 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,152,244 円			
人件費コスト B		0.1人役 704,100 円	総事業費 A+B	1,856,344 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【野だたらと椿の里管理事業】	1,152,244円	0円	0円	0円	1,152,244円

鉄の道文化圏リーディングプロジェクトにより整備した白樺ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図った。

- 「白樺ハウス」の管理運営と合わせて観光案内所として来訪者への案内や情報提供を行った。
- 「ふれあいの森」と「白樺公園」の維持管理を行った。



白樺大橋

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	山佐ダム体験交流施設管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		1,903,000 円	目的	体験交流型レクリエーション施設として利用促進を図る。	
予算現額		1,903,000 円			
決算額 A		1,887,051 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,887,051 円			
人件費コスト B		0.1人役 704,100 円	総事業費 A+B	2,591,151 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【山佐ダム体験交流施設管理事業】	1,887,051円	0円	0円	0円	1,887,051円

指定管理者である山佐ダム体験交流施設管理組合に管理運営を委託し、山佐ダムの水を生活用水・工業用水として利用している流域住民との交流を深め、ダムの持つ重要な役割を理解してもらうとともに、ダムの自然美をPRし、体験交流施設等の利用の促進を図った。



10月 きのご狩りの集い(きのご鑑定風景)

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課				
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	65	絣センター運営費		款	07 商工費			
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費			
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費			
当初予算額		10,556,000 円	目的	地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。				
予算現額		10,056,000 円						
決算額 A		9,693,651 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	諸収入外 4,458,996 円						
	一般財源	5,234,655 円						
人件費コスト B		0.3人役 2,112,300 円				総事業費 A+B	11,805,951 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【絣センター運営事業】	9,693,651円	0円	0円	4,458,996円	5,234,655円

観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理運営を行った。

- 市の特産品及び伝統工芸品の展示販売
- 観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の製作説明、藍染の体験指導等
- 広瀬絣製作技術の保存と伝習



広瀬絣製作風景



藍染め作業風景



12月 広瀬絣伝習所開所40周年記念作品展（島根県立美術館）

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	観光交流プラザ管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費
当初予算額		28,757,000 円	目的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。	
予算現額		28,230,000 円			
決算額 A		28,069,257 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料外 2,669,037 円			
	一般財源	25,400,220 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,408,200 円	総事業費 A+B	29,477,457 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光交流プラザ管理費】	28,069,257円	0円	0円	2,669,037円	25,400,220円

観光交流プラザにおいて、観光案内業務のほか観光事業と情報発信を行い観光客の入込増に向けた取り組みを行った。また物販事業を行い特産品や土産品の販売と販路の拡大に努めた。施設内には、行政サービス窓口も併設し、住民票や印鑑証明の即日交付、イエローバスの定期券発行などを実施した。



観光案内・行政サービスコーナー



安来駅前自転車駐り場



WEST EXPRESS銀河のお出迎え



プラザ内売店

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	75	道の駅あらエッサ管理費		款 07 商工費
事業開始年度		令和2年度		項 01 商工費
事業進捗度		—		目 06 観光施設管理費
当初予算額		32,634,000 円	目的	地域振興及び観光振興を図る。
予算現額		31,003,000 円		
決算額 A		28,977,222 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	使用料外 15,497,715 円		
	一般財源	13,479,507 円		
人件費コスト B	0.4人役	2,816,400 円	総事業費 A+B	31,793,622 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道の駅あらエッサ管理費】	28,977,222円	0円	0円	15,497,715円	13,479,507円

●集客推進・イベント

- ・島根県及び安来市の東の玄関口である島田地区に整備している道の駅の施設管理を行った。
- ・道の駅への集客を促進するため各施設出店者と協力し、四季折々や週末等に多目的施設を使用した各種イベントを開催するとともに、各種宣伝媒体を利用して道の駅の知名度を高め、利用促進を図った。
- ・主な主催イベント：7月梅雨イベント・10月新米とまいもん祭、ハロウィンイベント
12月クリスマスイベント・1月新春福袋・1～3月だんだんふるまいデー（各月1回）
通年定期イベント：ジャンボサイコロイベント、お楽しみ抽選会等



通年 お楽しみ抽選会



10月 新米とまいもん祭



10月 ハロウィンイベント



12月 クリスマスイベント

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	商工観光課		
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	80	観光施設整備費		款	07 商工費	
事業開始年度		令和2年度		項	01 商工費	
事業進捗度		—		目	06 観光施設管理費	
当初予算額		6,000,000 円	目的	観光施設の整備		
予算現額		11,900,000 円				
決算額 A		6,623,100 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	基金 5,000,000 円				
	一般財源	1,623,100 円				
人件費コスト B		0.3人役 2,112,300 円		総事業費 A+B	8,735,400 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光施設整備費】	6,623,100円	0円	0円	5,000,000円	1,623,100円

市内観光施設の改修等整備に係る費用を一括管理し、効率的に施設管理を行った。

●工事請負費 6,623,100円

・内訳

観光交流プラザATMコーナー改修工事	895,400円
安来節演芸館高圧ケーブル他改修工事	3,520,000円
道の駅広瀬・富田城排水改良工事	920,700円
上の台緑の村電話設備更新工事	1,287,000円



観光交流プラザATMコーナー改修工事前



観光交流プラザATMコーナー改修工事後

※翌年度繰越額 4,400,000 円 (観光施設感染防止対策事業)

				決算事項別明細書			P95																																																		
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		地域振興課																																																			
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																		
小事業	10	バス事業費			款	07	商工費																																																		
事業開始年度		令和2年度			項	01	商工費																																																		
事業進捗度		-			目	07	バス事業費																																																		
当初予算額		296,654,000円		目的	地域住民の日常生活を支える交通手段の確保を図る。利便性の高い公共交通を提供し、地域内外の移動の円滑化を図り、交流と地域の活性化を促進する。																																																				
予算現額		287,833,000円																																																							
決算額 A		280,763,612円																																																							
財源内訳	国・県支出金	県	15,309,000円																																																						
	地方債	過疎	19,700,000円																																																						
	その他	使用料外	38,345,099円																																																						
	一般財源		207,409,513円																																																						
人件費コスト B		2.1人役	14,786,100円	総事業費 A+B		295,549,712円																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【広域生活バス運行事業】</td> <td>248,417,134円</td> <td>14,989,000円</td> <td>0円</td> <td>38,345,099円</td> <td>195,083,035円</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和2年度の取組として、日ノ丸バスの代替路線として「安来＝竹矢線」の運行を4月から開始した。 さらに10月より松江駅～荒島駅間の路線運行を一畑バスの協力により開始した。 日ノ丸バスの路線廃止に伴い米子～安来間が競合路線でなくなったため、米子市内の利用可能バス停の拡大と、料金調整が不要になったことで区間料金を200円とすることが出来、利便性の向上を図った。 利用者が限定的な広瀬南部の3路線については一部デマンド形式での運行を開始し、地元協議の結果、赤屋地区でも令和3年度より同様に実施することとなった。 コロナの影響により一般利用者の利用は大きく落ち込み、学生については臨時休校に対応するため、急遽、定期券の払戻しを行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イエローバスの乗車人員年間累計数</td> <td>309,000</td> <td>256,843</td> <td>△ 52,157</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【車両購入事業】</td> <td>20,812,000円</td> <td>0円</td> <td>19,700,000円</td> <td>0円</td> <td>1,112,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>日ノ丸自動車㈱から中古車を購入したことに加え、2台の車両更新を行った。</p> <div style="text-align: center;">  <p>車両購入事業</p> </div> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【路線バス運行補助事業】</td> <td>10,655,478円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>10,655,478円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安来市の9号線を運行する日ノ丸バス、比田地区を運行する奥出雲交通及び伯太町須山地区を運行する南部町営バスへの運行補助を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>安来市内の利用実績</th> <th>奥出雲交通</th> <th>南部町営バス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,048人</td> <td>34人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【生活交通ネットワーク再編事業】</td> <td>879,000円</td> <td>320,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>559,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>比田地域における地域内交通の営業範囲を拡大、買い物サービスの新設を行った。宇波地区においては運転手の継続確保を目的として、令和3年度より自家用有償運送への移行を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用実績</th> <th>比田</th> <th>宇波</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>369人</td> <td>77人</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【広域生活バス運行事業】	248,417,134円	14,989,000円	0円	38,345,099円	195,083,035円	成果指標	目標値	実績値	差引	イエローバスの乗車人員年間累計数	309,000	256,843	△ 52,157	【車両購入事業】	20,812,000円	0円	19,700,000円	0円	1,112,000円	【路線バス運行補助事業】	10,655,478円	0円	0円	0円	10,655,478円	安来市内の利用実績	奥出雲交通	南部町営バス		1,048人	34人	【生活交通ネットワーク再編事業】	879,000円	320,000円	0円	0円	559,000円	利用実績	比田	宇波		369人	77人
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
【広域生活バス運行事業】	248,417,134円	14,989,000円	0円	38,345,099円	195,083,035円																																																				
成果指標	目標値	実績値	差引																																																						
イエローバスの乗車人員年間累計数	309,000	256,843	△ 52,157																																																						
【車両購入事業】	20,812,000円	0円	19,700,000円	0円	1,112,000円																																																				
【路線バス運行補助事業】	10,655,478円	0円	0円	0円	10,655,478円																																																				
安来市内の利用実績	奥出雲交通	南部町営バス																																																							
	1,048人	34人																																																							
【生活交通ネットワーク再編事業】	879,000円	320,000円	0円	0円	559,000円																																																				
利用実績	比田	宇波																																																							
	369人	77人																																																							